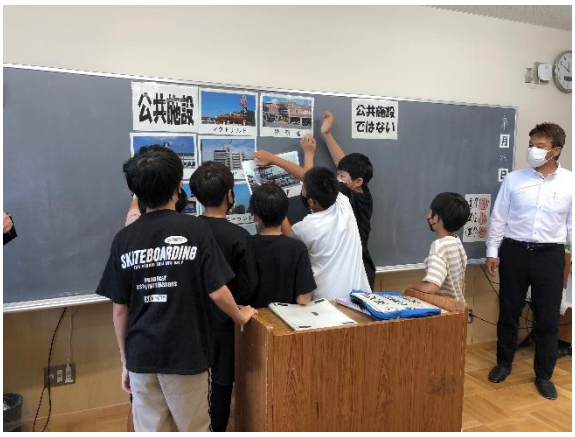
# 租税教室（6年）

5月23日に６年生が租税教室を行いました。世の中にはいくつくらいの税があると思いますか？

租税教室推進協議会の飯島さん、藤田さん、名執さん、大谷さんに来ていただき、パネルやビデオを活用して、分かりやすく税の仕組みや税が社会にはたす役割について、教えていいただきました。




私たちの税金を使ってつくられている公共施設。どれが公共施設なのか、みんなで予想しました。学校の建物も黒板も机も教科書もすべて税金なのです。私たちの学校生活には、税金がとても役立っているのですね。

豊かで安心した暮らしの実現には、欠かせない税金。この先高齢化が続く日本には、課題も山積みです。正しく理解し、みんなでこの日本をより住みやすくしていきたいですね。